

社会福祉法人上米田福祉会役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関する規程

(目的及び意義)

第1条 この規程は、社会福祉法人上米田福祉会（以下「この法人」という。）の定款第22条及び第8条の規定に基づき、役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 業務執行理事とは、施設長（園長）をいう。
- (3) 評議員とは、定款第5条に基づき置かれる者をいう。
- (4) 報酬等とは、報酬、賞与その他の職務執行の対価として受ける財産上の利益及び退職手当であって、その名称の如何を問わない。
- (5) 費用とは、職務遂行に伴い発生する旅費（交通費、宿泊費）等であって、報酬等とは明確に区分されるものとする。

(報酬等の支給)

第3条 この法人は、役員に職務執行の対価として報酬等を支給する。

- 2 理事及び監事には職務に応じて報酬を支給する。
- 3 評議員は、定款第8条の規程のとおり無報酬とする。

(報酬等の額の決定)

第4条 この法人の全理事の報酬総額は、年間150万円以内とする。

- 2 この法人の理事長の報酬は、月額7万円とする。
- 3 この法人の業務執行理事の報酬は、月額5万円とする。
- 4 その他の役員及び評議員については、支給しない。

(費用弁償の支給)

第5条 この法人は、役員及び評議員がその職務の執行にあたって負担した費用については、これを請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また前払いを要するものについては、前もって支払うことができるものとする。

- 2 業務執行理事には、通勤に要する交通費として通勤手当を支給し、その計算方法は上米田福祉会旅費規定に準ずる。

- 3 役員及び評議員には、出張に要する旅費（交通費、宿泊費）を、上米田福社会旅費規定に準じて出張費として支給することができる。

（報酬等の支給日）

第6条 理事長及び業務執行理事の報酬等は、毎月21日に支払うものとする。なお、支給日が土日、祝日にあたる場合は、前営業日に支払うものとする。

（報酬等の支給方法）

第7条 報酬等は、通貨をもって本人に支給又は支払うものとする。ただし、本人の同意を得れば、本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができるものとする。

- 2 報酬等は、法令の定めるところによる控除すべき金額及び本人から申し出のあった立替金等を控除して支給する。

（公 表）

第8条 この法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条の2第1項第2号に定める報酬等の支給の基準として公表する。

（改 廃）

第9条 この規程の改廃は、評議員会の決議によって行なう。

（補 足）

第10条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が評議員会の承認を経て、別に定めるものとする。

附 則

この規程は、評議員会の承認を受け、平成30年4月1日から施行する。

なお、平成29年7月1日から使用してきた役員報酬規程については廃止する。